

第48回 飯塚少年剣道大会

実施要項

- 1 名称 第48回飯塚少年剣道大会
- 2 日時 令和5年9月23日（秋分の日・土曜日）
受付8時30分 開始9時30分
- 3 会場 飯塚市総合体育館
飯塚市鯉田 1560-5 電話 0948-23-4500
- 4 主催 飯塚市剣道協会
- 5 主管 嘉飯剣道連盟
- 6 後援 飯塚市教育委員会 （一社）飯塚市スポーツ協会 飯塚警察署
飯塚地区防犯協会 西日本新聞社

7 参加制限

(1) 選手資格

筑豊地区に存在する剣道場又は学校に所属する小学生、中学生に限る。

(2) 団体戦

ア 小学生の部 1チームは、小学生選手5名、監督1名

イ 中学生の部 1チームは、中学生選手5名、監督1名

※ 補欠は個人戦出場者を2名まで充てることができる。

※ 同一道場等が複数のチームを出場申込できる。

※ オーダー表は、縦27cm横79cm(模造紙4分の1)の大きさの白紙に黒文字で、左からチーム名、先鋒、次鋒、中堅、副将、大将の順に縦書きしたものを、各チームで作成して、大会当日の受付時に提出すること。

(3) 個人戦

ア 小学生低学年の部 小学生3年生以下(男・女)

イ 小学生男子の部 小学生男子

ウ 小学生女子の部 小学生女子

エ 中学生男子の部 中学生男子

オ 中学生女子の部 中学生女子

(4) 団体戦出場選手は、個人戦にも出場できる。

(5) 申込後の選手の変更は、大会当日試合開始前までに監督者が大会本部に届けること。

(6) 団体戦補欠の交代は、2名まで個人戦出場者が交代者の位置に補欠を入れて一度退いた選手の再出場は認めない。

8 試合方法

(1) 試合及び審判は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則、同細則、本大会要項、申し合わせ事項に従って行う。

試合は、すべてトーナメント方式により行う。試合は、3本勝負とする。

団体戦・個人戦ともに、三位決定戦は行わない。

(2) 試合運営

試合時間は、小学生は2分、中学生は2分30秒とする。ただし、時間内に勝敗が決しない場合は、団体戦は引き分け、個人戦は、ベスト8までは、2分の延長戦を1回行い判定において勝敗を決する。

※判定の要件

剣道試合規則・審判規則第7条

技能の優劣を優先し、次いで試合態度良否により判定する。

剣道試合・審判細則第9条

1 技能の優劣は、有効打突に近い打突を優位とする。

2 試合態度の良否は、姿勢および動作において優っているものを優位とする

準決勝、決勝の延長戦は、2分ずつ時間を区切って延長3回で1回5分の休憩を取り、勝負が決するまで行う。

団体戦において、勝者数、勝本数が同数の場合は、最初に引き分けた者が代表戦1本勝負を行い、時間内に勝負が決しない場合は、2分ずつ時間を区切って、延長3回で1回5分の休憩を取り、勝負が決するまで行う。

(3) 審判員は、主催者が選定し委嘱する。

(4) 試合組み合わせは、主催者が厳正中立に行う。

(5) 試合会場への入場制限（選手、監督、関係者）

ア 個人戦1名につき、監督1名と関係者1名の2名までとする。

最初10試合目まで入場させる。試合の進行状況を確認し選手は入場すること。

イ 団体戦については、監督1名、関係者2名の3名までとする。

最初3試合目まで入場させる。試合の進行状況を確認し選手は入場すること。

※当日運営進行状況により変更する場合があります。

9 参加申込

(1) 申込先 〒820-0071

飯塚市忠隈120-93 飯塚少年剣道大会事務局 鬼丸徳寿

携帯 090-4989-1382

FAX 0948-23-0570

(2) 参加料

団体戦 1チームにつき **8,000円**

個人戦 1名につき 1,500円

(3) 申込締切 令和5年8月7日(月曜日)までに必着

(4) 申込方法

別紙の参加申込書に必要事項を記入して、郵送又は持参すること。

※楷書での記入をお願いいたします。

申し込み用紙を作成し、パソコンでの記入も可 申し込み様式は、飯塚市スポーツ

協会ホームページ(加盟競技団体・剣道協会)に掲載しています。

(5) 参加料の納入方法

ア 郵送の場合は、現金書留(申込書同封のこと)

イ 銀行振込の場合は、次の銀行口座に振り込む

福岡銀行飯塚支店 普通預金 口座番号2256628

飯塚市剣道協会 鬼丸徳寿(イイツカシケンドウキョウカイ オニマル トクヒサ)

10 備考

(1) 試合用の紅白の目印は、各チームにて持参し、着装すること。

(2) 本大会における事故については、応急処置のみとし、主催者は以後の責任を一切

負いませんので、各チームの責任者において、選手の体調その他安全面には十分の

配慮を願います。

(3) 飲食は、2階観覧席で行いゴミは各自で持ち帰ること。

(4) 新型コロナウイルス感染症」予防について

マスク等の着用は個人の判断といたします。ただし、健康管理には十分に留意願

います。
選手は、シールド(全剣連ガイドラインに準ずる)必ず着用すること。面マスクは、個人の判断に委ねる。